

タイヤ遊び

保育園番号 66-0959

園名 うめのき保育園

《テーマ》

タイヤ遊び

《テーマの設定理由》

- ・園庭で体を使って遊ぶ。
- ・友達と言葉を交わし、イメージを共有して遊ぶ。友達との繋がりを感じる。
- ・物の性質を知る。

《スケジュール》

3/7～3/23 園庭でタイヤを使った遊び

《探究活動の実践》

3/7

園庭で、大人がタイヤを一部が重なるように並べると子どもたちが集まってくる。渡り始めた友達を見て、一人の男の子が「かんかんかん」と言いながら踏切役になる。渡り歩いている子も、その男の子の遊びのイメージを受け入れ、子ども同士で遊びのイメージやルールを共有し遊ぶ。



3/13

先週の遊びを覚えていた子が自分でタイヤを運び、並べ遊び始める。

3/15～3/23

タイヤを並べるだけでなく、積み上げてお家のイメージで遊ぶ子、どうやったらバランスよく積み上げられるかを試す子、重ねたタイヤの中に隠れてかくれんぼごっこをする子、タイヤの上で様々なポーズでバランスをとろうとする等、大人発信ではなく、子どもたちのアイデアで様々なタイヤという素材で遊ぶ姿が見られた。



《振り返り・保育士の気づき》

担任が並べたタイヤから、子どもたちで電車をイメージし遊ぶ様子に、自分を取り巻く環境を思い出す・

友達と言葉でイメージを交わし共有する・友達と心地

良く遊ぶ為に、秩序やルールを共有する等、様々な育ちを感じた。又、担任が間接的な働きかけとして設定したのは初日のみであったが、園庭に出ると、タイヤで初日と同じように遊びたいと自分たちで環境を作って遊んだり、タイヤを高く積んでお家のイメージで遊んだり、高さを比較する、タイヤを様々な並べたり積み、その上でバランスをとる等、アイデア豊かに遊ぶ姿に大人以上に創造性の豊かさを感じた。

